

身近な地質スポット 三重県 三重郡菟野町／「御在所山」

今回は、三重県三重郡菟野町にある御在所山の紹介です。

御在所山は、三重県と滋賀県の県境を南北に走る鈴鹿山脈の中央脊梁部に位置していて、鈴鹿山脈の主峰とも言われています。御在所山の地形は、急峻な岩壁や斜面等が特徴的です。

この地形は御在所山の東麓部分にある鈴鹿東縁断層帯といわれる断層により、鈴鹿山脈側（西側）が伊勢湾側（東側）より大きく隆起して形成された地形です。（図-1 参照）

山腹の地質は花崗岩質が多く、断層活動によって地表に露出した花崗岩が風化、浸食によりマサ化し形成された様々な奇岩、巨岩を見ることができます。（写真-1,2,3 参照）

登山ルートも複数あり、初心者から上級者まで多くの登山愛好家に親しまれています。



図-1
御在所山周辺の地質図

（赤破線部 鈴鹿東縁断層帯の一部：菟野断層）

地図の出典：地質図 Navi HP（20万分の1地質図幅）

<https://gbank.gsj.jp/geonavi/geonavi.php#13,35.01218,136.4929>



写真-1 「おばれ岩」

御在所山4合目にある、大きい四角い岩が2つおびさっているように見える岩です。岩の隙間は筆者が入れる程の大きさです（赤破線部 筆者）

また御在所山の東側、湯の山温泉から山頂付近までは御在所ロープウェイが整備されている為、老若男女問わず誰でも山頂を訪れることができます。

春にはツツジ科の花々や山桜、夏にはアカトンボ、秋には紅葉、冬には樹氷などが見られます。

四季折々の自然や、特徴的な地形を感じられてはいかがでしょうか。

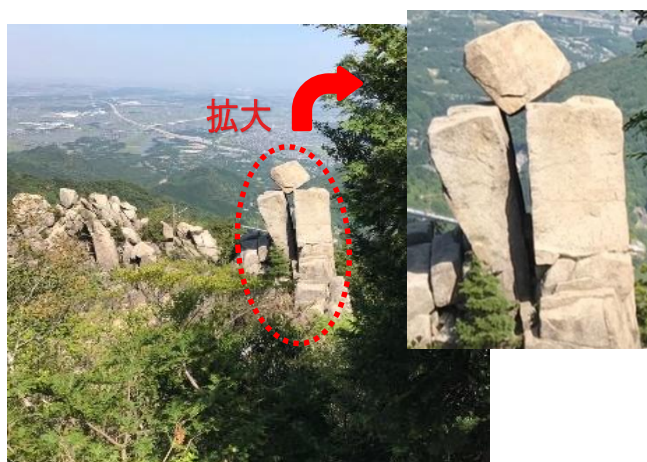


写真-2 「地蔵岩」

御在所山の中腹、「おばれ岩」の少し先にある岩で2つの岩の間に四角い岩が挟まるように載っています。「絶対に落ちない」ことで有名！受験シーズンには大人気だそうです！



写真-3 「山腹の風景」

登山道の一部の風景、急な斜面、露頭した花崗岩が見られる（赤破線部 急勾配・露頭した花崗岩）

余談ですが、
この地質スポットの近くにはこんなお店がありました。

「お食事処 北の幸」



地図の出典：NAVITIME HP <https://www.navitime.co.jp>

★お食事処 北の幸★

場所：三重県三重郡菰野町千草 7093

TEL：059-392-2671

営業時間：11:00-20:00

定休日：不定休



今回は、「海鮮ラーメン（塩）/¥1,210」をいただきました。

その名の通り、かに、海老、ホタテ、イカ、ホッキ貝など海鮮の具材がゴロゴロと入っていて、その下に野菜もたくさん入っている、とてもボリュームのあるラーメンでした。スープのベースは塩味で食べやすくスッキリとした後味です。

お客さんの多くは、御在所山の観光客や登山好きの方、キャンプ帰りの方が多くが訪れるお店だそうです。

メニューはラーメンの他にも北海道の名物が多くありましたので、是非機会がありましたら、お立ち寄りください。